

つるおか

令和3年

3月定例会号
●R3.5.1発行

市議会

Vol.66

だより



民田保育園 入園・進級式

年少のりす組に進級した園児たち

この日から着る園児服に、お姉さんになった気分でウキウキしています。

3月定例会の概要	P 2
議案一覧	P 3
ポイント・討論	P 5
委員会審査	P 6
総括質問	P 8
一般質問	P10

議会の概要

令和3年度予算、
2年度補正予算など
51件を審議

3月定例会は、3月2日に開会し、市当局が43件の議案を提出しました。請願2件については、所管の常任委員会に付託しました。

上程された議案・請願は、総括質問、委員会審査などの後、議員提出の意見書3件及び議案2件を含め審議し、22日間の会期を経て、3月23日に閉会しました。
(議案・請願・意見書の内容と審議結果は3〜4頁)

市当局が令和3年度予算を含む議案43件を提出

開会初日は、市当局が予算議案13件、条例議案17件、事件議案12件、人事案件1件、計43件の議案を提出し、各会派を代表して5人の議員が総括質問を行いました。

(質問内容は8〜9頁)

上程された議案は、予算議案は予算特別委員会に、条例及び事件議案は所管の常任委員会に付託しました。

次に、議員提出の議会第1号の提案説明の後、総括質問を行い、議案を厚生常任委員会に付託しました。

最後に、議第44号及び45号を審議し、表決の結果、全員賛成で可決及び同意しました。
(人事案件の内容は4頁)

予算特別委員会を開催

2年度補正予算議案を審査

開会2日目に、予算特別委員会を開催し、付託された予算議案のうち、2年度補正予算議案4件について審査を行いました。提案説明の後、質疑を行い、表決の結果、全員賛成で承認及び可決しました。

22人が一般質問

4日、5日、8日の3日間、22人の議員が市当局に対し、市政全般について一般質問を行いました。

(質問内容は10〜15頁)

2年度補正予算議案4件を全員賛成で承認及び可決

9日の本会議では、予算特別

委員長が補正予算議案についての審査報告を行い、表決の結果、議第3号から6号までの4件は全員賛成で承認及び可決しました。

本会議終了後は、予算特別委員会を開催し、3年度予算議案9件についての提案説明の後、各分科会に分割付託しました。

各常任委員会を開催

条例・予算議案等を審査

10日に総務、11日に市民文教、12日に厚生、15日に産業建設の各常任委員会を開催しました。常任委員会では、付託された条例及び事件議案の審査を行い、引き続き、予算特別委員会分科会として、予算議案の審査を行いました。

(審査内容は6〜7頁)

また、市民文教及び厚生常任委員会では、付託されていた請願の審査を行いました。

請願2件を不採択

予算特別委員会で分科会報告

22日の本会議では、意見書提出を求める請願について、各所管の常任委員長が審査報告を行い、討論の後、表決の結果、請願第1号及び2号は賛成少数で不採択としました。

本会議終了後に開催した予算特別委員会では、各分科会委員長が予算議案の審査報告を行い、議第7号については質疑・討論の後、表決の結果、賛成少数で否決しました。また、議第8号から13号までの6件は全員賛成で、議第14号及び15号は賛成多数で可決しました。

意見書3件を否決、3年度予算議案に関する附帯決議案等を可決

議会最終日の23日、議員提出の意見書3件を審議し、議第2号から4号までの3件は討論の後、表決の結果、賛成少数で否決しました。

次に、市当局が議第7号・3年度一般会計予算の訂正案を提出し、討論の後、表決の結果、賛成多数で承認しました。また、訂正された議案は予算特別委員会に再付託しました。

本会議を休憩し引き続き開催した予算特別委員会では、再付託された議第7号の審査を行い、質疑の後、表決の結果、賛成多数で可決しました。

予算特別委員会終了後に本会議を再開し、予算特別委員長が審査報告を行い、討論の後、表決の結果、訂正された議第7号を賛成多数で可決しました。

続いて、議員が議会第5号の附帯決議案を提出し、表決の結果、全員賛成で可決しました。
(附帯決議の内容は5頁)

次に、各常任委員長が条例及び事件議案、予算特別委員長が3年度予算議案(議第7号を除く)についての審査報告を行い、討論の後、表決の結果、議第8号から43号までのうち議第36号を除く35件は、討論の後、表決の結果、賛成多数で可決しました。

続いて、厚生常任委員長が議会第1号の審査報告を行い、討論の後、表決の結果、賛成少数で否決しました。

(討論内容は5頁)

議第36号については、産業建設常任委員長からの申出のとおり、継続審査としました。

最後に、市当局が議第46号を追加で提出し、表決の結果、全員賛成で可決しました。

3月定例会日程

- 2日 本会議(総括質問)
- 3日 予算特別委員会
- 4・5・8日 本会議(一般質問)
- 9日 本会議、予算特別委員会
- 10・11・12・15日 常任委員会
- 22日 本会議、予算特別委員会
- 23日 本会議、予算特別委員会

▼市長提出議案と審議結果

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
議第3号	令和2年度鶴岡市一般会計補正予算（専決第3号）の専決処分の承認について	予算特別	承認 (全員賛成)
議第4号	令和2年度鶴岡市一般会計補正予算（第12号）	予算特別	
議第5号	令和2年度鶴岡市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第2号）	予算特別	可決 (全員賛成)
議第6号	令和2年度鶴岡市休日夜間診療所特別会計補正予算（第2号）	予算特別	
議第7号	令和3年度鶴岡市一般会計予算		
議第8号～議第12号	令和3年度鶴岡市特別会計予算 国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険、休日夜間診療所、墓園事業の各特別会計	予算特別	
議第13号	令和3年度鶴岡市病院事業会計予算	予算特別	
議第14号	令和3年度鶴岡市水道事業会計予算	予算特別	
議第15号	令和3年度鶴岡市下水道事業会計予算	予算特別	
議第16号	鶴岡市基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について 新たな奨学金返済支援制度の創設に伴い、必要な財源の確保のため、積立基金として奨学金返済支援基金を設置するもの	総務	
議第17号	鶴岡市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	総務	
議第18号～議第20号	建物の無償譲渡について 道形町町内会、浜中自治会及び早田自治会に対し、建物を各地区等の公民館として無償譲渡するもの	総務	
議第21号	新市建設計画の一部変更について 計画期間を5年間延長するもの	総務	
議第22号	宝谷辺地に係る総合整備計画の策定について	総務	
議第23号	梳代辺地に係る総合整備計画の策定について	総務	
議第24号	田麦俣辺地に係る総合整備計画の策定について	総務	可決 (賛成多数)
議第25号	鶴岡市印鑑条例等の一部改正について マイナンバーカードを利用してコンビニエンスストア等で多機能端末機から所得証明等の交付を受ける際の手数料について、窓口交付よりも低額になるよう額を見直すもの	市民文教	
議第26号	鶴岡市火災予防条例の一部改正について	市民文教	
議第27号	鶴岡市消防団条例の一部改正について	市民文教	
議第28号	鶴岡市体育施設設置及び管理条例の一部改正について 屋内多目的運動場を新たに設置するとともに、その使用料を定めるもの	市民文教	
議第29号	鶴岡市総合保健福祉センター設置及び管理条例の一部改正について 休日夜間診療所の診療日、診療時間及び診療科目を見直すもの	厚生	
議第30号	鶴岡市介護保険条例の一部改正について 令和3年度から5年度までの介護保険料の額を2年度の額と同額とするもの	厚生	
議第31号	鶴岡市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例等の一部改正について	厚生	
議第32号	鶴岡市国民健康保険条例の一部改正について	厚生	
議第33号	指定管理者の指定について（藤島総合交流促進施設）	厚生	
議第34号	指定管理者の指定について（くしびき温泉ゆーTown）	厚生	

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
議第35号	鶴岡市森林公園設置及び管理条例の一部改正について	産業建設	可決 (賛成多数)
議第36号	鶴岡市中小企業振興条例の制定について	産業建設	継続審査
	中小企業の振興に関し、基本理念を定め、市、中小企業者、経済団体及び市民の役割を明らかにし、中小企業に関する施策を推進することにより、地域経済の健全な発展及び市民生活の向上に寄与することを目的に制定するもの		
議第37号	鶴岡市都市公園条例の一部改正について	産業建設	可決 (賛成多数)
議第38号	鶴岡市道路占用料徴収条例の一部改正について	産業建設	
議第39号	鶴岡市手数料条例の一部改正について	産業建設	
議第40号	鶴岡市営住宅設置及び管理条例の一部改正について	産業建設	
	市営住宅の管理に関し、管理代行制度に移行するため、所要の改正を行うもの		
議第41号	鶴岡市農業体験農園施設設置及び管理条例の一部改正について	産業建設	
議第42号	建物の無償譲渡について	産業建設	
	勝福寺住民会に対し、建物を地区の公民館として無償譲渡するもの		
議第43号	指定管理者の指定について (ほのかたらのきだい)	産業建設	
議第44号	町及び字の区域及び名称の変更について	省略	可決 (全員賛成)
議第45号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	同意 (全員賛成)
議第46号	財産の取得について (中学校教師用教科書・指導書)	省略	可決 (全員賛成)

▼議員提出議案と審議結果

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
議会第1号	鶴岡市国民健康保険税条例の一部改正について	厚生	否決 (賛成少数)
議会第2号	日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書の提出について	省略	
議会第3号	ジェンダー平等社会の実現を目指す関係法令の整備に関する意見書の提出について	省略	
議会第4号	東京電力福島第一原子力発電所事故の処理水に関する意見書の提出について	省略	
議会第5号	議第7号 令和3年度鶴岡市一般会計予算に関する附帯決議について	省略	可決 (全員賛成)

▼請願と審議結果

請願番号	請願件名	付託委員会	審議結果
請願第1号	「安全・安心で、ゆきとどいた教育実現につながる30人学級の実現」に関する請願	市民文教	不採択 (賛成少数)
請願第2号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書の提出に関する請願	厚生	



人事案件の結果

人権擁護委員候補者

宅井 洋子氏(常盤木)
 加藤 勝氏(三瀬)
 石川 正廣氏(砂田町)
 金内 淳氏(みどり町)
 伊藤ゆみ子氏(越沢)
 石川 幸氏(藤島)
 齋藤 元雄氏(鼠ヶ関)
 五十嵐礼子氏(小京田)

3月定例会のポイント

令和3年度一般会計予算

シーズ

農業経営者育成学校「SEADS」 関連予算訂正案・附帯決議を可決

令和2年4月に開校したSEADSでは、1期生13人のうち7人が退学しており、その状況と原因を把握するため、3月12日に産業建設常任委員会が在校生との懇談会を開催しました。

SEADSの運営に関して様々な課題があることが分かり、3年度以降の研修生への影響が懸念され

ることから、予算特別委員会で予算案を否決しました。その後、市当局から、プロモーション業務委託料1,500万円を削除し予備費に同額を増額する訂正案が出され、可決しました。また、議員が同予算に関する附帯決議案を提出し、可決しました。

—附帯決議の内容—

1 プロモーション活動について

- 内容は、本市農業のポジティブな面を紹介するなど工夫や見直しを行い、魅力あるものにする
- 説明は、入校後の研修内容や生活環境、補助支援策など現実との齟齬が生じないように行う
- 経費は、費用対効果を重視すること

2 学校運営について

- 相談機能を充実し、研修生に寄り添ったサポート体制を整える
- 研修カリキュラムの充実や農業技術習得のための指導体制を充実するとともに、研修生のニーズを的確に把握し、研修に反映すること

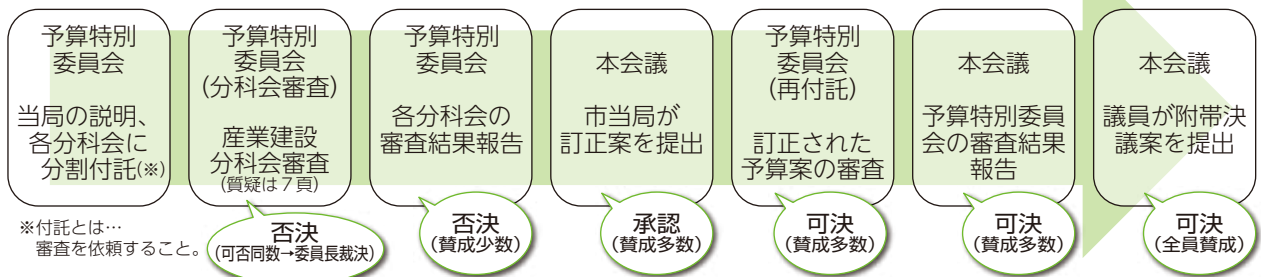
3 就農に係る環境整備について

- 安心して農業ができるよう、住環境、農地確保など、あらかじめ調整し、就農環境を整える
- 就農に当たり、居住する地域住民等と円滑な関係を構築し、安心して生活や農業ができるようサポートすること
- 研修生の支援に万全を期すため、8者協定に基づく「SEADS運営管理委員会」の一層の体制及び機能の強化を図ること

4 情報開示について

- 重要事実は、議会に速やかな情報提供を行う
- 事業計画や活動、施設運用等を毎年評価・検証するとともに、市民や議会への情報開示を行う

今回の予算審議の流れ



討論

議会第1号 国民健康保険税条例の一部改正について

(被保険者の負担を軽減するため所要の改正を行うもの)

反対
市民クラブ
将来のリスクに備え現在の体制維持を
国保運営協議会では、今後の医療費増加の危惧、将来のリスクに備えた内部留保の保持などの観点から、国保税の引下げに反対の意見が多く出た。国保事業は国の制度改正や県の動向など、見通しが不透明な部分が多く、コロナ禍からこそ市民の暮らしを守るために運営を盤石なものにしなければならぬ。納付が難しい生活困窮者への配慮と予防・健康づくりの強化等を優先すべきであり、本議案には反対する。

賛成
日本共産党鶴岡市議団
コロナ禍での市民負担を考慮し、国保税の引下げを
国保加入者は、自営業者など新型コロナの影響を大きく受ける方が多く、生活に直結する国保税の負担軽減を強く要求している現状がある。国保会計は平成28年度から単年度収支で赤字が続いている。また、急激な医療費の上昇があっても、4年度から県の財政調整基金に納付金の平準化機能を加えられることから、県への納付金の突発的な上昇は想定されない。コロナ禍における市民の負担軽減を考慮し、本議案に賛成する。

※国保…国民健康保険

委員会審査

提案された議案をそれぞれ所管の委員会に付託して審査します。

(審査の主なものを掲載します。)

予算特別委員会 総務分科会

結婚新生活支援事業の概要は

委員 補助金900万円が新規計上されているが、この事業内容は、**地域振興課長** 新婚世帯の経済的負担の軽減を目的に、新居の家賃及び引越し費用について、30万円を上限に支援するもので、令和3年度中に婚姻届を受理された市内在住の夫婦で、婚姻日の年齢がともに39歳以下かつ夫婦所得400万円未満の世帯が対象となる。

委員 結婚を後押しする反面、本市の場合、中山間地域から市街地への転居を助長するのでは。

地域振興課長 この補助金は、契約名義が夫婦いずれかの賃貸物件に親族と同居する場合、その家賃や引越し費用も対象となる。また、住宅リフォーム支援事業補助金等、本市の若者・婚姻世帯向け補助制度との併用も可能である。周知に努め、本市で結婚し、新生活を希望する方々を支援していきたい。

旧まちなかキネマの事業展開は

委員 旧まちなかキネマを取得した鶴岡市社会福祉協議会に交付する映画機能付交流スペース改修事業補助

金200万円、運営主体となる山王まちづくり(株)に交付する同運営事業補助金200万円、計400万円が計上されている。事業採算性の観点で心配もあるが、見解は、**政策企画課長** コロナ禍で、商業映画の経営自体が厳しい中で、事業展開だが、旧まちなかキネマとの相違点として、運営当初の借入金やその金利負担がないことが挙げられる。また、運営主体が社協から無償で建物を借用できるため、賃料負担がない等、事業開始時点の財政状況に違いがある。一方で、単なる商業映画上映のみでの運営継続は難しいと捉えており、貸館事業や福祉・教育分野、地域コミュニティ等と連携した複合的な取組により継続的な運営ができるよう、関係機関との協議を重ねながらサポートしていきたい。

予算特別委員会 市民文教分科会

朝陽五小改築工事の洪水対策は

委員 ハザードマップ以上の備えが必要であることが現在の基本的な認識であり、体育館のピロティ化が必要と考える。洪水に対し不安を感じる方にもしっかりと説明を行ってほしいが、見解は、

管理課長 ハザードマップを踏まえ、現状の2階建てから一部3階建てとし、屋外直通階段を設置するなどの対策をしている。五小は洪水時の避難所に指定されていないことから、児童には避難所へ逃げるよう指導している。ピロティを設置しないことについては、今後引き続き説明していきたい。

三川町と連携したごみ減量推進は

委員 新ごみ焼却施設が完成するが、今後のごみ減量推進計画の策定に当たっては、審議会等に三川町からも正式なメンバーとして参加してもらい、一体となって検討していかなければ、公平性の観点からも、市民の理解を得るのは難しいと考えるが、今後の進め方は、**廃棄物対策課長** 各自治体が、廃棄物処理の基本計画を策定し進めることになっているため、まずはそれぞれの自治体で検討する必要がある。ただし、同じごみ処理施設を使用することから、三川町が計画を変更する場合は、本市に提出してもらう取決めをしており、その都度、内容を確認し、調整しながら進めていきたい。また、廃棄物減量等推進審議会には、三川町からもオブザーバーとして参加してもらおうと呼び掛けている。

大宝館の活用整備事業の概要は

委員 同事業に約470万円が計上されているが、この概要は、**社会教育課長** 鶴岡公園周辺を訪れた観光客や市民の憩いの場創出と交流を促進するため、大宝館1階東側に休憩スペースを設けるものである。季節を問わず利用できるようエアコンや自動販売機を設置し、本市の偉人を人物検索できるタッチパネルも設置する。



令和3年4月に供用開始した新ごみ焼却施設(宝田三丁目)

厚生常任委員会

長沼温泉ほっぼの湯の運営体制は

委員 指定管理期間を3年として、3年度に地元密着型組織へ運営を移行するという提案だが、指定管理期間を1年とし経営状況を確認した上で検討すべきでは。今後、

経営判断を行うに当たり、運営支援責任者は誰になるのか。また、どのような運営支援体制を取るのか。

藤島庁舎産業建設課長 指定管理

期間は、受託団体の運営安定を確保する観点から3年としたものである。庁舎支所長が運営支援責任者となり、運営組織に庁舎の課長3人が入ることによって経営状況を逐一確認する体制を取っている。さらに、総務・企画・健康福祉・商工観光部の部課長を委員とした庁内横断の運営戦略委員会を設け、各分野から経営の助言や利用者増につながる事業の提案等を受けることとしている。

予算特別委員会 厚生分科会

子ども見守りサポートの取組は

委員 子ども見守りサポート事業の今後の取組予定は。

子育て推進課長

地域団体等が小学校の長期休業中に児童の見守りを行う事業であり、2年度の夏休みから豊浦地区で実施している。さらに、上郷地区、西郷地区でも、この春休みからの実施に向けて準備を進めているほか、3年度はもう1地区が実施を検討している。



予算特別委員会 産業建設分科会

開校1年目の農業経営者育成学校「SEADS」の現状と課題は

委員 平成31年3月定例会で附帯決議を付し、国の補助が終了する

2年後に評価・検証を実施し、その後も不断の見直しを図ることなど6項目にわたる事項を求めたが、現状に即しての見解は。

農政課長

開校から1年足らずで様々な課題や当初想定していなかった研修生のニーズ等が顕在化していることから、2年後と言わず、その年度ごとにしつかり検証・評価し、改善プランを作成している。今後も更なる改善等に努め、また、市民に情報を開示しながら、事業を推進していきたい。

委員

1期生13人のうち、研修を継続する研修生は6人であり、半数以上がSEADSで2年目の研修を受けられない原因は何か。

農政課長 一番の要因として、当

地で生活をしながら実際に農業に触れ、農家の方ともやり取りをする中で、自分の思っていた農業のイメージと違っていったということがあったと思われる。また、コロナ禍で実家に戻れなかった方もいて、その点も関係があったのではないかと考えている。ただし、各人で事情は異なるため、研修の継続を断念した理由について、更なる検証が必要と考えている。

委員

県外からの移住促進も期待したが、県外出身の研修生が2人しか残っていないという現状をどう考えるか。事前の説明が誇大宣伝で、希望を持って農業を志した人にとっては、夢を裏切られたのではないか。さらに、単純計算でこれまで一人当たり100万円、160万円の費用を費やしているが、実際の研修生の人数に対し、プロモーション費用が過大と思われるが、見解は。

農政課長

初年度ということではプロモーションに力を入れ、ある程度の人数を獲得することに注力したが、農業の厳しさ、難しさに気が付き、リタイアする1期生もいた。2期生の選考に当たっては、選考基準を上げ、人数は10人と絞ることにはなったが、2年間しっかりと学んでもらえる方を選考した。具体的には、50歳未満で就農可能で

あることや本市で5年以上就農する意思があること、定住の可能性、地域で生活をしていくためのコミュニケーション能力等を勘案して選考した。

委員

農業人材プロモーション業務に関し、初年度は13人、以降各年度で17人の研修生を確保するという大きな命題があったはずだが、見解は。

農政課長

開校して1年間やってきた中で、やはり安定して運営するまで少し時間が掛かるということが分かった。これについては、大学の先生や同様の教育機関を経験している方々から聞いても、このような施設は最低4年、場合によっては8年程度掛かるということであった。実際、経営・運営はまだ軌道に乗っていないことから、2、3年は人数を絞って、まずは実績を作ることに注力したいと考えている。



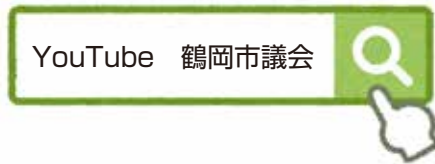
開校から1年が経過したSEADS (千安京田)

総括質問

市長提出議案に対して、
会派を代表して質問します。
各議員1項目について概要をお知らせします。

YouTube 「鶴岡市議会チャンネル」

本会議の録画配信を行っています。



質問は市議会ホームページ等で公開している録画中継や会議録で全てご覧いただけます。原稿は質問した議員本人の責任において執筆しています。

※会議録の公開には一定の期間を要します。

市長公約実現に向けた課題は

新政クラブ 本間 信一 議員



議員 第2次総合計画策定に当たり、市長が掲げた公約が随所に織り込まれたと思うが、コロナ禍や頻発する災害への対応などで、公約実現に向けた課題は。

市長 この1年を見ても新型コロナウイルス、令和2年7月豪雨、豚熱など緊急的な事案が発生した。公約にある「温泉街の再生、交流・観光人口の拡大」の観点では、一昨年の山形県沖地震により市内4温泉で9、600件余りのキャンセルが出たり、コロナ禍で観光入込客数が昨年12月時点で前年度比44%減となるなど、大きな影響が出ている。「企業誘致の拡充」についても新産業団地の開発計画を策定する予定だったが、コロナ禍で企業の立地動向が変化し、再調査を迫られている。新しい生活様式やデジタル化の推進など新たな手法への変遷の中で、地方が見直されることに留意し、公約実現に取り組んでいく。

ほかの質問

人口減少対策と子育て支援、経済対策、日帰り温泉 など

新型コロナワクチン接種方法は

新政クラブ 阿部 寛 議員



議員 交通弱者や在宅介護で接種会場に行けない方々への支援や休日の対応など、今後のワクチン接種事業全体の計画を示すべきと思うが、見解は。

市長 当面は病院等で通院・入院患者への個別接種を検討しており、集団接種は、主会場の朝陽武道館のほか地域の各会場でも4回から6回程度、土日も含めた実施を計画している。交通弱者といわれる方には、学区や地区ごとにバスによる送迎支援を行う。要介護等の認定を受けている方、障害者手帳をお持ちの方には、タクシートの初乗り料金分の補助を予定している。また、在宅の要介護高齢者、在宅診療を受けている高齢者には、実態調査を行って対応を検討する。ワクチン接種の副反応等に関する相談は県のコールセンター、接種の予約等に関することは市のコールセンターと、役割分担をして対応していく。

ほかの質問

地域振興、地域まちづくり未来事業、農業振興

ごみ処理有料化検討、市民と行政の役割は

日本共産党鶴岡市議団 菅井 巖 議員



議員 行財政改革で検討を始めるごみ処理有料化は、市民に税金と処理費の二重負担を求めることになるのではないかと。一人一日

当たりの家庭ごみ排出量やリサイクル率等が全国・県平均から大きく乖離している現状を市民に周知することで、ごみ処理と税の関係について認識を促し、可燃ごみや古紙類、生ごみの排出抑制策、分別と資源化の徹底など、行政の役割を強めるべきと考えるが、見解は。

市長 3年度にはごみ分別アップの導入を図るなど分かりやすい情報発信に努め、これまで以上に3R（※1）に取り組み。ごみ処理有料化はごみ減量に有効とされる一方、市民に処理費用の一部負担をお願いする仕組みであり、高齢化やコロナ禍の状況も踏まえながら、導入の是非やその他のごみ減量・資源化の方策、ごみ出し支援など、課題解決も含め検討していきたい。

ほかの質問

新型コロナウイルス感染症の対応、中小企業振興条例、国保税

※1 3R…Reduce(廃棄物の発生抑制)、Reuse(再使用)、Recycle(再資源化)の3つのRの総称。

消防団の現状と中山間・農村地域の活性化は

市民クラブ 小野 由夫 議員



議員 消防団の組織再編の促進と機能強化の現状は。

市長 OB団員や活動協力員制度の導入等、消防力が低下しないよう組織体制を維持してきた。7年度までに26班が近隣の班と統合する再編計画を立て、今年度から出動範囲の拡充、軽搬送車の配備等の機能強化を図り、地域の実情に応じて取り組んでいる。

議員 中山間地域等直接支払交付金事業は農業政策に必要不可欠であると考え、国への予算確保の現状は。

市長 平成27年に法制化されており、今後も継続されると理解している。国の動向を注視し、適宜予算確保を要望していく。
議員 イノシシ対策の施策は。
市長 侵入防止柵の設置支援、SEADSでの公開講座、研修会等を実施し、取組を強化していく。捕獲については県等と連携し、個体数調整に取り組む。

ほかの質問

総合計画施策の大綱実現に向けての市長見解

オンラインによる遠隔地診療の確立を

鶴岡市議会公明党 富樫 正毅 議員



議員 新型コロナウイルスの感染防止のため、時限的に初診を含むオンライン診療等が可能になった。遠隔

健康相談（※2）の中には、受診勧奨が必要な事例も一定の割合で含まれている。過疎化、高齢化が進む中山間地域の医療の質を確保するためにも、タブレット等を配備するなどオンラインで医師とつながり、診療が受けられる環境整備、遠隔地診療の確立が待たれるが、見解は。

市長 温海の福栄地区では、自治会や行政などでつくる協議会が、地区住民を対象にオンライン診療の体験会を開催した。また、鶴岡地区医師会では県のモデル事業を受け、4つのクリニックがオンライン診療に取り組み予定である。今後、情報通信技術の進歩とともに、医療環境のデジタル化も進んでいくので、国の動向なども情報収集しながら、市として可能な支援を検討していきたい。

ほかの質問

人口減少対策、防災・減災

※2 遠隔健康相談…医師等と相談者がパソコンやスマートフォン等の情報通信機器を活用してコミュニケーションを行い、相談者個人の心身の状態に応じて必要な医学的助言を行う行為。相談者の個別的な状態を踏まえた診断や薬の処方を行わないが、健康不安等を遠隔で相談できる。

仕事と雇用を守れ 市独自の支援策検討へ

石井清則 議員



議員 国の雇用調整助成金は4月末までの特例措置だが、各業種の業績がすぐに回復するとは思えない。また業種により経営状況も様々だと考えられる。市民生活を守るため、雇用維持は重要な課題と考えるが、国の特例措置終了による雇用への影響と対策は。

商工観光部長 県やハローワークを通じて国に延長を要望しているが、4月末で終了見込みであり、その場合は企業負担が発生し、雇用維持に影響を及ぼすと予想される。市では失業者正規雇用奨励金事業を新設するほか、発生する企業負担の一部を補填する支援策を検討している。

ほかの質問

市税等のキャッシュレス納付、
日帰り温泉入浴施設、旧鶴岡まちなかキネマ

一般質問

市政全般について考え方や方針などを
市当局に質問します。

各議員1項目について概要をお知らせします。

質問は市議会ホームページ等で公開している
議会中継や会議録で全てご覧いただけます。
原稿は質問した議員本人の責任において執筆
しています。

※会議録の公開には一定の期間を要します。

※総括質問を行った議員を除く20人の質問を掲載します。

YouTube 「鶴岡市議会チャンネル」



本会議の録画配信を行っています。

YouTube 鶴岡市議会



若者が地域に集い 活躍できるための構想は

加賀山 茂 議員



議員 戦後の日本経済を支え復興に貢献したのは地方の若者であり、地域活性化の推進には若者の力が不可欠だが、これまで若者の支援策は不十分だったと考える。若者が地域に集い活躍することができる将来に向けた構想は。

企画部長 将来を担う人材の育成と若者同士の交流や連携などを図るため、平成21年に鶴岡まちづくり塾を設置した。櫛引地域の「こしゃってマルシェ」の開催など、若者らしいアイデアで様々なプロジェクトに取り組んでいる。こうした取組への支援を継続し、将来にわたって地域で活躍する若者の育成を図っていきたい。

ほかの質問

空き家対策

「誰一人取り残さない」 防災と福祉の連携で！

田中 宏 議員



議員 避難行動要支援者の「個別計画」策定状況と、地域福祉計画や地区防災計画との連動は。

健康福祉部長 個別計画は櫛引地域のみ作成済みである。福祉専門職は避難で配慮すべき点を熟知している等メリットが多いので、計画作成時の参画を今後検討していく。令和2年度策定の地域福祉計画案では住民組織と関係機関の協働による個別計画作成の推進を位置付けている。

危機管理監 地区防災計画は3町内会・自治会で策定済みである。要支援者の避難方法など、個別計画との連携は不可欠で、防災と福祉両面を理解し、調整できる人材育成が重要と考える。

ほかの質問

いじめ対策、旧鶴岡まちなかキネマ

公共施設の老朽化に備えよ



秋葉 雄 議員

議員 本市は今後、地域経済の急速な縮小の時代を迎える。公共施設の老朽化は、本市財政にこれまでとは比較にならないほど大きな負担になっていくと考えるが、課題と具体的な取組は。
総務部長 ここ40年間にこれまでと同様の施設数のまま更新した場合、全体的に更新費用が増加して年間約170億円となり、平成27年度末に試算したときに比べ1.64倍の費用が必要となる見込みである。今年度、公共施設マネジメントシステムを導入したが、単なる統廃合ではなく、合築、複合化といった工夫、創造的行革の視点も組み入れて取り組んでいきたい。

ほかの質問 ●●●●●●●●●●●●●●●●
行財政改革

新型コロナ感染予防対策の強化は



黒井 浩之 議員

議員 緊急事態宣言が解除されると、再び感染リスクが高まることが懸念される。公共施設の特성에応じて見直しを図り、資機材の導入を進めるなど、感染予防対策の強化を図るべきでは。
総務部長 今後も先行事例の情報収集・共有に努め、有効な資機材配備について、検証・検討しながら予防対策に努めていく。
議員 感染者発生時の施設名公表の判断基準は。
危機管理監 個別名称はプライバシー保護のため原則非公開だが、県の公表要領に基づき、当該施設を不特定の人が利用し、接触者の特定が困難な場合などの要件を満たす場合に公表する。

ほかの質問 ●●●●●●●●●●●●●●●●
行財政改革の取組、日帰り温泉施設の利用拡大

農業経営者育成学校 SEADSの課題は



五十嵐 一彦 議員

議員 1期生13人の就農見通しと今後の課題は。
農林水産部長 入校当初に抱いていた農業への夢やイメージと異なる厳しさ、コロナ禍で戸惑いや将来への不安を感じる研修生もあり、本市での就農を断念する方が4人いる。このほか、残りの8人が本市での就農、1人が本市で農業関連へ就職を目指す。今後は研修に対する相談はもとより、就農に向けた相談機能の充実が不可欠と考えている。そのため、来年度は新たに農業関係の学校運営に実績のある校長と、地域農業や就農支援制度に精通した就農支援アドバイザーを配置し、相談機能の充実を図っていく。

ほかの質問 ●●●●●●●●●●●●●●●●
鼠ヶ関IC周辺休憩施設整備事業、
魚の美味しいまち鶴岡キャンペーン

地域医療連携推進法人の設立を



石塚 慶 議員

議員 持続的な地域医療供給構築のため、個々の医療機関は多分の努力をしている。同法人の設立は次の一手として必要だと思うが、見解は。
健康福祉部長 この法人は、地域において良質で適切な医療を効率的に提供するため病院等の業務連携を推進するもので、設立のメリットは医療従事者の人事交流・人材育成、医薬品等の共同購入などで、医療・介護・福祉の安定的なサービス提供につながることでとされている。南庄内では医療・介護の各種連携が既に行われているが、現状や問題点を整理し、当地域でも選択肢の一つとして慎重に検討していきたい。

ほかの質問 ●●●●●●●●●●●●●●●●
屋根雪対策

奨学金返済支援制度の概要は

尾形 昌彦 議員



議員 今年募集が始まる奨学金返済支援制度の具体的なモデルで試算した返済支援のイメージは。また、職種によって制限はあるのか。

企画部長 日本学生支援機構の4年間の借入れを例とすると、月額5万1千円の奨学金を借り、本市に戻り3年継続して就業した場合、4年目に県が124万8千円を一括して借入機関に返済、市が独自に76万8千円を10年に分けて本人に支給する。借入総額244万8千円のうち実質返済額は43万2千円となり、8割以上の返済支援を受けられる。職種による制限は、県と同様に公務員を対象外とする。

ほかの質問

コロナ後を見据えた観光振興

新設される屋内多目的運動場の運営は

本間 正芳 議員



議員 市民が使いやすい施設運営の考えは。

教育部長 11月に竣工し、12月から通常利用ができる予定である。屋外競技等でも天候によらず活動できる施設で、季節により予約率が変化すると予想されるため、柔軟な対応が必要である。また、2階のウォーキングコースは無料とし、多くの方に利用してもらえるようにしたい。

議員 子供たちの遊び場が少ないと感じるが、空いている運動施設を使えるようにできないか。

教育部長 一部施設を一般開放したが有効活用できなかったため、現在取りやめており、遊び場については担当部署と連携し検討していく。

ほかの質問

鶴岡市の教育デザイン

一般廃棄物処理基本計画見直しの検討状況は

菅原 一浩 議員



議員 第3次山形県循環型社会形成推進計画には共通施策として市町村との連携が挙げられている。本市の一般廃棄物処理基本計画や同実施計画との連携の検討状況は。

市民部長 現在、一般廃棄物処理基本計画の中間見直しを行っている。策定中の県計画の考え方を踏まえつつ、食品ロスの削減、紙類の資源回収の推進、使い捨てプラスチックの排出抑制などにより、1人1日当たりの家庭ごみ排出量を令和元年度比で46g減少させ、7年度には550gにするなど、数値目標を追加する予定であり、集団回収は新たな回収方法も検討する。

ほかの質問

地域プロジェクトマネージャー制度、庄内空港

中小企業振興条例策定プロセスに疑問

小野寺 佳克 議員



議員 これまで制定する考えはないとしていた本条例案が提案された。唐突で内容も不足感があり、策定プロセスに疑問がある。条例の充実と事業者や経済団体、市民の理解と市民参加の観点から、パブリックコメントの実施の考えは。

商工観光部長 定期的を実施するアンケート調査や企業訪問時のヒアリング等をパブリックコメントに代わるものとして施策に生かしていく。

議員 政策や条例策定等は市民参画を踏まえ、丁寧に進めるべきと思うが市長の考えは。

市長 そのとおりだが、関係者にも説明し、しっかりとした条例案に仕上がったと判断している。

ほかの質問

行財政改革の取組

新たな医療提供体制を どう構築するか

齋藤 久 議員



議員 市民に信頼される「命の砦」として、新時代^とにふさわしい荘内病院をどう築いていくか。
病院事業管理者 南庄内では荘内病院を地域医療の砦として、病床数を減らさずに急性期医療の機能を維持し、バランスのとれた医療体制を構築していくことが望ましい。荘内病院は高齢化社会に必要な不可欠な社会基盤であり、人口増加につなげるためにもより良い医療の提供が必要である。そのためにも有能な人材の確保に努めていく。このほか、多くの病院で不採算部門となっている救急医療も縮小することなく、地域医療を守る責任を全うしていきたい。

ほかの質問

「鶴岡市地域防災計画」と「市民防災行動計画」

農業振興における 担い手育成は

佐藤 昌哉 議員



議員 J A鶴岡のアンケート調査では、「5年後に農業後継者はいるか」の問いに、856戸のうち22.8%が「いる」、33.6%が「未定・分からない」と答えた。親元就農を考えている方々に対するアプローチがもっと必要であり、50歳以上でも就農意欲があれば、人材確保の観点からも支援していくべきと考えるが、見解は。
農林水産部長 全体の8割近くで5年後の後継者が決まっていない状況を踏まえ、50歳以上でも就農意欲の高い方を農業の担い手としてしっかり位置付け、支援制度を検討するとともに、研修機会を提供しながら支援を行っていく。

ほかの質問

中心市街地活性化

コミセンのWi-Fi整備は

長谷川 剛 議員



議員 新しい生活様式の一つとしてインターネットを利用したオンライン形式での会議、講習会、講演会等の機会が増えている。市民講座やサークル活動の拠点であるコミセンのインターネット環境の整備を求める声が出ており、手軽に使用できる無料のWi-Fi整備を進めていく必要があると考えるが、見解は。

市民部長 コミセン施設の貸室も含めたWi-Fi環境の整備は、これからのデジタル化社会に対応するために必要であると認識しているが、利用者のニーズや社会情勢も踏まえ、各地区と協議をしながら検討していく。

ほかの質問

鳥獣対策、地域公共交通

農業経営者育成学校 SEADSの検証は

渋谷 耕一 議員



議員 適切な農地情報提供を含めた研修生募集、研修内容の設計などの在り方は適切だったか。
農林水産部長 ウェブや就農相談会で募集をPRしたほか、相談会後も個別に行った。今後は研修生の営農プランに合った農地情報を提供し、ニーズを捉えながら研修内容の見直しを進める。
議員 研修生との信頼関係は構築されていたのか。また、この事業の運営責任の所在は。
農林水産部長 コロナ禍で意思疎通に苦慮したため、相談環境の改善を図っている。運営は協定8者で協議し進めているが、責任は市にあり、委託先との連携を強め、より良い運営を目指す。

ほかの質問

鶴岡南高校山添校の閉校後の利活用、
脱炭素社会への取組

透析患者への通院・ 住まい確保の対応は

山田 守 議員



議員 一人暮らしの高齢透析患者への通院事業の取組は。また、自宅での生活が限界となり、施設への入所を希望することも考えられるが、受入れ施設確保の対応は。

健康福祉部長 通院事業として、一定の要件で交通費の助成や、福祉タクシー券の交付をしている。高齢者施設における透析患者の受入れは、職員体制や介護報酬の採算性の面から対応できない施設が多く、受入れできたとしても、入所に当たっては透析の際の送迎手段確保を条件としている場合が多い。今後、市としても課題を整理し、解決策を検討していく。

ほかの質問 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

消防団員報酬の在り方

男女共同参画社会に 向けた取組は

坂本 昌栄 議員



議員 生徒の多様性に対応して、性別で区別しない中学校の制服の在り方の現状と課題は。

教育長 女子のスラックスを認めている中学校は2校、ニーズがあったときに個別対応している中学校は3校ある。ジェンダー（※）平等の観点から制服について各校で話し合う場を設けるなど、子供たちが自分の気持ちを言える土壌づくり、意識の醸成も必要と認識している。

議員 第1次男女共同参画計画の達成状況と第2次計画を実行するための推進体制は。

市長 現計画は実効性に不足があったが、第2次計画は推進体制を強化し目標を管理していく。

ほかの質問 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

学童保育所の施設整備、
新型コロナワクチン接種

※ジェンダー…社会的意味合いから見た、男女の性区別。

家族・親族がいない場合の 身元保証の確保は

中沢 洋 議員



議員 人とのつながり、他者からの支えが乏しい高齢者世帯は年々増加している。日常生活での医療・介護の利用、住まいの確保、就職等の面で、費用の支払いや契約、緊急時の対応等で、家族・親族がいない場合、身元を保証できず支障を来す場合が多くあると思うが、市の取組は。

健康福祉部長 鶴岡市社会福祉協議会では、新たな生活支援サービスのニーズ把握と事業化に向け、親族がいない又は親族の協力を得られない方等の入所や入院、死後の手続きを保証で支える仕組みづくりについて検討を始めており、本市でも連携しながら検討を進めていきたい。

ほかの質問 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

なし

藤島中学校の改築と 文教厚生エリアの再編は

加藤 鑽一 議員



議員 藤島地域中心部の公共施設の再編をどう検討しているか。

藤島庁舎支所長 公共施設機能の複合化と集約化を見据え、藤島中の改築を核とした文教厚生エリア全体の整備計画の検討が必要と考える。

議員 藤島中の改築に対する見解は。また、図書館などを併設してはどうか。

教育長 大規模改修や耐震化工事を行ってきたが、築後54年が経過し改築の検討が必要な時期に来ている。国も学校施設の複合化による高機能・多機能化を推進しており、図書館等の併設についてはその効果や課題等を研究していきたい。

ほかの質問 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

新型コロナワクチン接種

臨時会の概要

臨時会の議案の審議結果は下記のとおりです。

▼1月臨時会（1月14日開催）

議案番号	議案名	審議結果
議第1号	令和2年度鶴岡市一般会計補正予算（第10号）	可決 （全員賛成）

▼1月第2回臨時会（1月29日開催）

議案番号	議案名	審議結果
議第2号	令和2年度鶴岡市一般会計補正予算（第11号）	可決 （全員賛成）
議第124号 （※）	鶴岡市藤島総合交流促進施設設置及び管理条例の一部改正について	可決 （賛成多数）
議第125号 （※）	鶴岡市櫛引温泉入浴施設設置及び管理条例の一部改正について	

※議第124号及び125号は令和2年12月定例会に提出され、継続審査となっていたもの。

慶應先端研の補助金の見直しは



草島進一議員

議員 慶應先端研への年3億5千万円の補助金は、多くの収入が予想されるバイオベンチャー企業からの還元で段階的に削減できないか。

企画部長 現在、慶應先端研の研究成果を生かしたバイオベンチャー企業が次々と立ち上がり、数百億円の資産調達に成功した企業もある。また、鶴岡サイエンスパーク内で働く人は560人を超え、年間約31億円の経済波及効果にもつながっている。慶應義塾・県・市の3者協定に基づく慶應先端研支援は、安定的な研究教育活動を支えるもので、サイエンスパーク発展の源泉となっているため、現時点での削減は難しい。

ほかの質問

食文化の取組

議会だよりの意見をいただきました

—市議会モニター会議を開催—

鶴岡市議会では、市民の意見を広く聴取し、議会運営等に反映させるため、「市議会モニター制度」を導入しています。

3月18日にモニター会議を実施し、モニターの方々と市議会だよりに関する意見交換を行いました。他市の議会だよりに比べて本市の議会だよりの改善点を上げてもらい、活発な意見交換の場となりました。

いただいたご意見は、今後の議会だよりの編集に役立てていきます。

いただいた主なご意見

- ・内容が硬すぎるのでは。
- ・専門用語はあまり使わず小学生でも分かるような柔らかい言葉を使ってはどうか。
- ・事業内容など文字を読まなくても分かるような写真を使ってはどうか。
- ・ページ数を増やし余白を多く取る工夫をしてはどうか。



6月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15 本会議 (開会・総括質問) 予算特別委員会	16	17 本会議 (一般質問)	18 本会議 (一般質問) 議会運営委員会	19
20	21 本会議 (一般質問)	22 総務 常任委員会	23 市民文教 常任委員会	24 厚生 常任委員会	25 産業建設 常任委員会	26
27	28 常任委員会 予備日	29	30 議会運営委員会	7/1 予算特別委員会	2 本会議 (表決・閉会)	3
4	5	6	7	請願・陳情 提出期限 6月8日(火)午後1時		

※各会議の開会時刻は午前10時です。
午後にわたる場合は1時間程度の休憩をはさみ再開します。
※日程は変更される場合がありますので、ご了承ください。

議会を傍聴される皆さんへ

鶴岡市議会では、新型コロナウイルス感染拡大を防止するとともに、傍聴にお越しの方の健康を守るため、次のことをお願いしています。ご理解とご協力をお願いします。

- ・傍聴席の間隔を空けて着席してください。
- ・マスクを着用してください。
- ・入場時に手指のアルコール消毒をしてください。
- ・発熱など体調が優れない方はご遠慮ください。

なお、本会議は本所及び各庁舎市民ロビーのテレビモニターで生中継しています。また、市議会ホームページ・YouTubeでは生中継及び録画中継も視聴できます。

市長に要望書を提出

市民に開かれた議会を目指し、昨年度から新たに市民との意見交換会を実施しました。いただいた意見・要望等について、常任委員会ごとに検討・整理し、要望書として取りまとめ、2月17日に市当局に提出しました。これからも市民との意見交換会を継続し、議会の活動に生かしていきます。

なお、市民との意見交換会の概要は市議会ホームページに掲載しています。



議会の会議録を閲覧するには

◆本所及び各庁舎の市民ロビー、鶴岡地域の各コミセン、図書館本館において、会議録が閲覧できます。
◆インターネットで会議録の閲覧・検索ができます。鶴岡市議会のホームページをご覧ください。

編集後記

3月定例会は、新年度の予算を決める大事な議会です。

暮らしや子育て、教育、福祉の充実、商・工・農林水産業の振興、道路や上下水道のインフラ整備など、市が提案した予算案に対して、議員がその効果等について質問します。場合によっては、議会が予算案の修正を求めることもあります。今やるべきことは何か。

鶴岡市の目指す将来に何が必要か。議論し、より良い予算にすることは、大変重要です。

市の予算も家計と同じように考え、限られた中で何を優先すべきか整理していくことで、予算への理解も深められるのではないのでしょうか。そのような意味で、この「市議会だより」が市民の皆さんの役に立ち、身近なものになることを願っています。

広報広聴委員会委員

佐藤 昌哉

発行／鶴岡市議会 編集／広報広聴委員会

〒997-8601 山形県鶴岡市馬場町9-25
電話 0235-25-2111 FAX 0235-25-2123
メールアドレス gikai@city.tsuruoka.lg.jp

